



情報誌名【ゆ〜とぴー】の由来

理想郷のフランス語(ユートピア)を読者に親んでもらえるように愛らしい語感にしました。誰にとっても理想的な社会づくりを目指す気持ちを込めた名前です。



特集

地域包括ケア

地域全体で支える 地域包括ケアの実現に向けて

地域包括ケアが 求められる背景

2025(平成37)年には、日本の65歳以上の高齢者人口は約3,500万人(人口の約30%)と高齢者人口がピークを迎え、団塊の世代が、医療・介護のニーズの高まる75歳以上に到達します。それに伴い高齢者の単独世帯や夫婦のみの世帯の増加、認知症を有する高齢者の増加が予測され、高齢者支援のニーズは一層多様化していくこととなります。

一方、現行のサービス水準を維持、改善しようとする場合、必要となる介護職員数は倍増すると

多くの人は、要介護状態になっても、可能な限り、住みなれた地域や自宅で生活し続け、人生最後のときまで自分らしく生きることが望んでいます。

社会保障・税一体改革のポイントの一つともされる「地域包括ケア」が求められる背景・概要、地域包括ケア実現へ向けての県内の具体的な取組みについてお伝えします。

推計されますが、少子化の進展により、医療・介護サービスの担い手となる労働力人口は減少すると予測されます。

これらを背景に、介護保険サービス、医療保険サービスだけでなく、見守りなどの多様な生活支援や成年後見制度等の権利擁護、住宅の保障など、様々な支援が切れ目なく提供されることが求められます。しかし、各々のシステムの有機的な連携がとれていないのが現状であり、要介護者やその家族への支援は十分とはいえません。

そこで、地域において、包括的、継続的につないでいく「地域包括ケアシステム」が必要とされています。

CONTENTS [目次]

特集 地域包括ケア

地域全体で支える
地域包括ケアの実現に向けて [2]

県内の取組み紹介
地域の住民自らが考え、動くことのできる環境づくり [4]
山鹿市・山鹿市市民福祉部介護保険課 主幹 佐藤 アキさん

読者の意見 地域包括ケア実現のための今後の課題や展望 [6]
熊本学園大学 社会福祉学部社会福祉学科 准教授 黒木 邦弘さん

やりがい、いきがい福祉の職場訪問記
子どもたちの限らない可能性を伸ばし
心を大切に育みながら共に育ちあう [7]
社会福祉法人 三玉福祉会 三玉保育園(山鹿市)

地域福祉活動団体等の紹介
住み慣れた地域で
安心して暮らし続けるために [9]
芦北町民生委員児童委員協議会～熊本見守り応援隊の取組み～

赤い羽根からのお知らせ [11]

トピックス [12]
・地域福祉推進フォーラム開催される ～いつも、いつでも、誰もが支え合う地域を目指して～
・「くまもと福祉ワークフェア2012」、「福祉のお仕事就職希望者バックアップ講習会」を開催

インフォメーション [13]
・熊本県社会福祉施設分布地図の配布について
・平成24年度 社会福祉振興基金事業のお知らせ
・寄付御礼



総人口及び高齢者人口の推移と将来推計(熊本県、全国)

区分 年次	熊本県					全国				
	総人口 (千人)	65歳以上		75歳以上		総人口 (千人)	65歳以上		75歳以上	
		人口 (千人)	割合(%)	人口 (千人)	割合(%)		人口 (千人)	割合(%)	人口 (千人)	割合(%)
2010年(H22)	1,809	464	25.6	256	14.2	127,176	29,412	23.1	14,222	11.2
2015年(H27)	1,766	511	28.9	276	15.6	125,430	33,781	26.9	16,452	13.1
2020年(H32)	1,712	543	31.7	288	16.8	122,735	35,899	29.2	18,737	15.3
2025年(H37)	1,649	552	33.5	319	19.3	119,270	36,354	30.5	21,667	18.2
2030年(H42)	1,582	549	34.7	340	21.5	115,224	36,670	31.8	22,659	19.7

(資料) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(平成18年12月推計)、「都道府県別将来推計人口」(平成19年5月推計)